新宮山彦ぐるーぷ第2051 口

深仙宿避難小屋の外壁トタンに錆止め塗装

◇参加者;志岐敬、 ◇実施日;2019年11月6日 梶野照雄 水 晴

(2名)

に同行をお願いして実行した。 た。秋の晴天が続いているうちに何とか塗装を、 きれいになったが、奥駈道に面した東側のサビが目立つようになっ くなってきて、2時間を超える作業が難しくなった。 8月に西側、 10月に北側のトタンを塗装したが、 と思い、 正面と西側は 日照時間が短 志岐さん







太尾登山口 (今年14回目) 千丈平

深仙宿に到着

極端に軽い。 今回は、ペイントローラーと刷毛を持って行くだけなのでザックは 10時前に登山口をスタート、不動木屋分岐、古田の

お堂から塗料やシンナーを出して、 森、千丈平で小休止して12時20分に深仙宿に着い 先に昼食を済ませる。

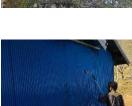
た。











西側の状態

塗料を準備する

れて塗装

めた。 食後、 が付いたので、ローラーの柄の先に刷毛を取り付けて、離れた場所 から塗れるように工夫した。 北側の塗装で、見上げる形で刷毛を使って腕やズボンに塗料 志岐さんがロ ーラーを担当、梶野は刷毛で上部の隅を塗り始









上部は囲いがある 志岐さんはローラーで

口 ーラーの代わりに刷毛を

たので前鬼へ降りるのかもしれない。 た。千丈平へ登る途中で、降りてきた男性とすれ違う。軽装備だっ 片付けながら、しばらく話をして、午後2時過ぎに深仙宿を後にし 50分ほどで塗装は完了、後片付けをしていると南下してきた縦走 必要があった。次回はもう少し毛量の多いものを準備しようと思う。 つもりで安物を使ったが、毛の量が少ないので何度も塗料を付ける 結果は上々で、 (女性) が現れた。 腕もズボンも殆ど汚れなかった。刷 今日は弥山からで深仙宿で泊るという。 毛は使い捨ての









登山口の紅葉

大日岳と深仙宿

塗装完了

青色がはっきりと判った。 帰り道の古田の森付近からの深仙宿は、 西日が当たって小屋西壁の

は緑のままだった。 の登山口付近がちょうどピーク。奥吉野発電所までの「もみじ街道」 遅れ気味で、 今年の10月はいつもの年より気温が高かった。その為か紅葉は 1500mの尾根はすでに落葉してい たが1300 m

行動タイム

登山口 09:56→11:06 古田の森→11:45 千丈平→12:20 深仙宿

14:15→14:56 千丈平 15:31 古田の森→16:40 登山口